

得点	演習問題〔解答〕	実施日	月	日	氏名

【1】 次の会話文を読んで、あとの各問いに答えなさい。

先生：企業には公企業や①私企業などがありますが、私企業は経営のために必要な資金をどのようにして集めていると思いますか。

生徒：銀行から借り入れたり、(A)を発行したりする方法などがあると思います。

先生：それでは、銀行はどうやって利益をあげていると思いますか。

生徒：私たちの預けたお金をもとにしていないかと思えます。

先生：そうですね、一般の銀行は、個人や企業から預かったお金を、別の人や企業に預金の利子率よりも(B)い利子率で貸し出すことで主な利益を出しています。②日本銀行の政策などもあって、最近は利子率がずいぶん低くなっています。

生徒：そういえばこのごろ、③ITということばをよく聞きますが、これによって企業や銀行の仕事も大きく変わりますか。

先生：はい、ITに関連した産業分野の成長により、コンピューターネットワークを利用した情報の伝達やものの移動、サービスの提供などがいっそう活発になると思います。

(1) A、B にあてはまる語句の正しい組み合わせを、次のア～エから選びなさい。(ア)

- ア A 株式 B 高 イ A 国債 B 高
ウ A 株式 B 低 エ A 国債 B 低

(2) 下線部①について、少数の企業が市場での自由な競争をさまたげることがないよう、日本では、何という法律が制定されていますか。(独占禁止法)

(3) (2)の法律に基づいて企業活動を管理している機関を答えなさい。(公正取引委員会)

(4) 下線部②について、日本銀行は、税金などの国の財政資金を扱う「(a)の銀行」であり、一般の銀行に資金を貸し出す「(b)の銀行」としての役割もはたしている。a・b にあてはまる語句を、それぞれ答えなさい。
a(政府) b(銀行)

(5) 下線部③について、「IT」の意味を、次のア～エから選びなさい。(ア)

- ア 情報技術 イ 国際協力
ウ 商品流通 エ 資源・エネルギー

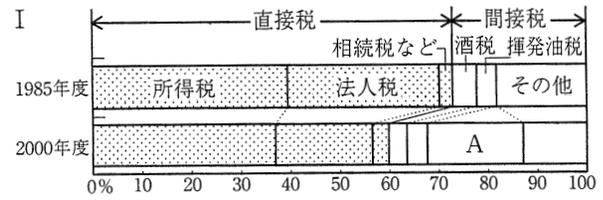
(6) 上の会話のほか、先生はクーリング・オフ制度の話もした。次の書き出しに続くように、クーリング・オフ制度を簡単に説明しなさい。

〔 訪問販売などによって商品を購入したとき、一定期間内であれば契約を解除できる制度 〕

(7) 1995年に施行された「企業が製品に責任を持つ」ことを定めた法律を何といいますか。(製造物責任法)

(8) 2001年に施行された消費者を不当な契約から守る法律を何といいますか。(消費者契約法)

【2】 財政、社会保障、景気について、次の資料を参考にして、各問いに答えなさい。



(1) 上の資料Iは、わが国の1985年度と2000年度の国税の内訳を示している。次の各問いに答えなさい。

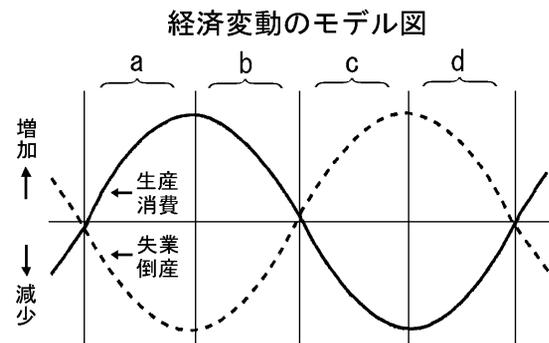
- ① Aは何という税ですか。(消費増税)
- ② 所得税では、所得の高い人ほど税率が高くなるしくみがとられている。このような課税のしくみを何といいますか。(累進課税)

(2) 日本の社会保障制度の中で、社会保険について正しく述べている文を、次のア～エから選びなさい。(ウ)

- ア 高齢者、児童、母子家庭や障害者に対して、福祉サービスなどを提供する。
イ 伝染病の予防や予防接種をしたり、上・下水道などの生活環境を整備する。
ウ 加入者や事業主が掛け金を積み立て、必要が生じたときに給付を受ける。
エ さまざまな理由で生活が困難な人に、生活費や医療費などを給付する。

(3) 下の資料II中のa～dの時期について正しく述べている文を、次のア～エから選びなさい。(ウ)

〔資料II〕



- ア aの時期は物価が下がり、デフレーションになりやすい。企業は生産を縮小しようとする。
イ bの時期は物価がどんどん上がり、インフレーションになりやすい。賃金は上昇し、消費や需要が増えていく。
ウ cの時期は、企業は合理化を行って、雇用を減らそうとする。
エ dの時期は、企業は設備投資をひかえ、生産が回復しない、一人あたりの賃金が増えないため、国民の消費は減少しやすい。

(4) 景気が悪い場合、政府は財政政策として公共事業への支出を増やすことが多い。資料IIを参考にして、その理由を書きなさい。

〔 生産を活発にし、雇用を促進したり、需要を増やす効果があるから。 〕